

日本規格協会 創立80周年記念大会

産業標準化推進月間事業

標準化と品質管理

近畿地区大会 2026

経済産業省では毎年10月を「産業標準化推進月間」と定め、各地方経済産業局とともに、全国的に産業標準化の普及・啓発に関する各種の行事を展開しています。その結果として、各組織に標準化が定着し、技術の向上や生産の効率化に大きな成果をあげてまいりました。「標準化と品質管理 近畿地区大会」はこの普及活動の一環として、経済産業省 近畿経済産業局、及び関係団体のご支援のもと、本年度は裏面のプログラムにて開催いたします。JIS認証組織やISO登録組織の方々はもとより、標準化と品質管理を推進しようとする企業の方々のご参加をお待ち申し上げます。

10月28日(水) 13:00~16:45

ドーンセンター

主 催：一般財団法人 日本規格協会 関西支部
後 援：経済産業省 近畿経済産業局
公益社団法人 関西経済連合会
JIS 登録認証機関協議会
日本クオリティ協議会

お申込みされた方は、後日、全国大会の講演アーカイブ動画を無料でご視聴いただけます(許諾を得た講演のみ)

標準化と品質管理

近畿
地区大会 2026
プログラム

プログラム

講演時間・講演タイトル・講演者・会場は都合により変更する場合があります。

13:00-13:10 開会挨拶

一般財団法人 日本規格協会

13:10-13:20 日本規格協会グループの活動と新たな取り組み(仮)

一般財団法人 日本規格協会

講演

13:20-14:05 経済産業省講演

調整中

14:05-14:15

休憩

特別講演

全体最適を追求し続ける
ダイセル式生産革新

14:15-15:15

株式会社ダイセル
生産本部 モノづくり革新センター
兼 会長秘書

藤原 哲也



1990年半ば、化学メーカーである当社は国際競争力の強化や多様化した顧客ニーズへの対応、ベテラン技術者の退職に伴う技能伝承など多くの課題に直面していました。そこでバリューチェーン全体の最適化を目指し装置型産業における新たな生産革新に着手しました。その結果、安定生産や品質改善、コストダウン、そして人生産性3倍など多くの効果を得ました。本講演では、この革新を実現した取り組みを中心に、その後の進化についてもご紹介します。

15:15-15:25

休憩

講演

JISマーク表示制度
～指摘事項・よい事例等、最新審査情報～

15:25-16:35

JIS登録認証機関協議会
一般財団法人日本品質保証機構
JIS認証事業部 審査課 副参事

井田 貴之



経済産業省が推進するJIS規格の総ざらいレビューでは、JIS規格と公共調達との連携を強化する検討が進められており、品質と信頼性を客観的に証明し認証する「JISマーク表示制度」の価値や期待は一段と高まっています。本プログラムでは、JIS認証の最新情報や審査現場での指摘・是正事例を共有し、適切な品質管理体制を維持するための実践的なヒントを提供します。

16:35-16:45 閉会挨拶

一般財団法人 日本規格協会

相談コーナー

10:00
16:30

標準化に関する相談ブース(無料)を開設いたします。規格の作成にご興味のある方など、お気軽にお立ち寄りください。

報文集は紙での提供をいたしません。必要な方はダウンロード・印刷してご持参ください。

一般申込

11,000円(税込)

維持会員の方

ご加入1口につき1名様

無料

※8月上旬頃にご招待のご案内をいたします。

口数以上のお申込

5,500円(税込)／1名様

会場

ドーンセンター 7階ホール

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

大阪市中央区大手前1-3-49

アクセス



- 私鉄 ————— 京阪「天満橋」下車東へ約350m
- 地下鉄 ———— Osaka Metro谷町線「天満橋」下車東へ約350m
- JR ————— 東西線「大阪城北詰」下車西へ約550m

公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

※有料のお申込の場合は、請求書をお送りしますので、請求書に記載の日にちまでにお振込みください。尚、欠席された場合にも原則として返金はいたしませんので、予めご了承ください。

お申込はWEBで

SQ 大会 2026

検索

<https://webdesk.jsa.or.jp/>

標準化で、世界をつなげる。

一般財団法人

日本規格協会

SINCE 1945

標準化と品質管理近畿地区大会 2026 事務局

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 3-2-7 ORIX高麗橋ビル

MAIL:kansai11@jsa.or.jp